

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 2号)

窒素は、一部調査地点を除き $5 \mu\text{g at / L}$ 前後の値でしたが、この海域全域において複数種の珪藻がやや多く発生しています。今のところ栄養塩は概ね平年並～少し低い状況ではありますが、今後、本養殖にむけてこれら珪藻の動向が注視されます。

(水温) 漁場平均 19.3°C 。平年より 0.8°C 低い。(塩分) 平均 31.17psu 。前回 (30.76) より 0.41psu 高いものの、例年と比較し低い。
 (栄養塩、珪藻) 漁場内の窒素は概ね $5 \mu\text{g at / L}$ 前後であった。円形に連鎖するリゾソレニアや筒状に連鎖するレプトシリンドラス等の珪藻が海域全般で確認され、その発生量の多かった北東角の調査地点においては窒素が $3 \mu\text{g at / L}$ 位の低い値を示した。大型珪藻コシノディスカスも海水 1L あたり $30\sim 85$ 細胞 (前回 $11/1$ 調査: $10\sim 35$ 細胞/L) と大きな増加はないが散見される。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	20.5	19.3	20.1	22.5
窒素	6.9	4.7	4.9	6.7
リン	0.72	0.54	0.63	0.68

(11/1) (11/14)

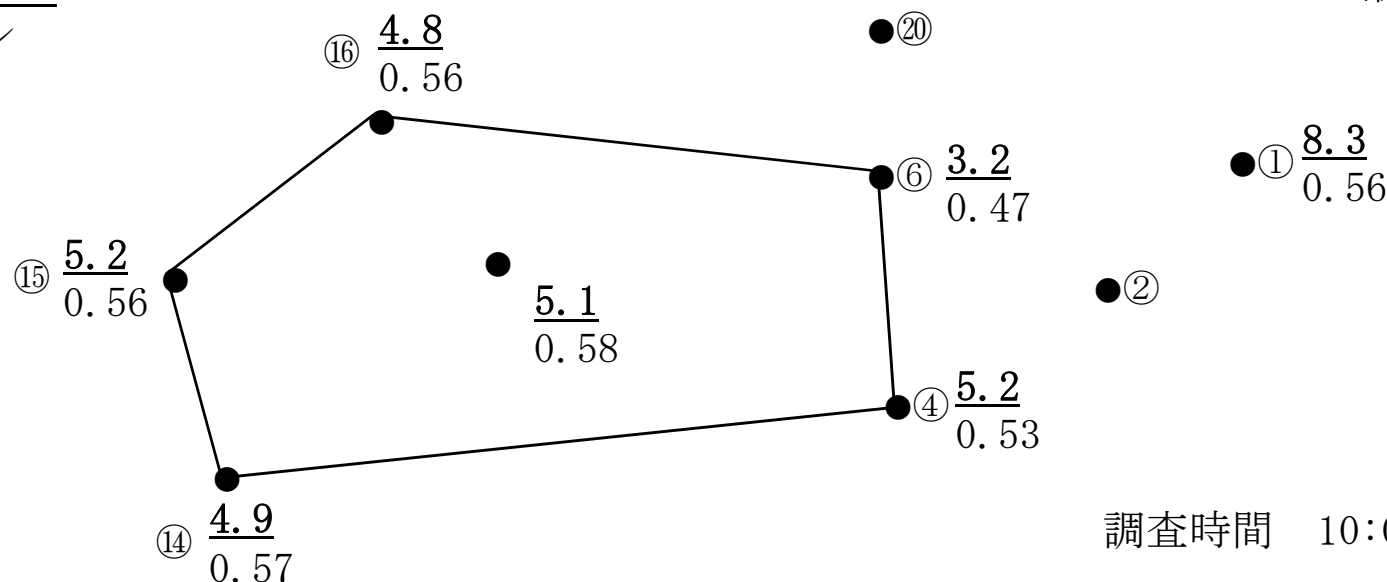
平成29年11月14日調査

栄養塩図

潮：下げ潮

窒素

リン



調査時間 10:07～10:52

(カンタマ① 7:56 止まり)

水温・塩分図

水温

塩分

